

エゾハルゼミ

Terpnosia nigricosta

兵庫県：要注目

環境省：－

種の概要

体長30～44mm程度。体色は黄褐色で、頭部と胸部は緑色を帯び、黒色の斑紋を有する。山地のブナ林に生息し、ミョーキン・ミョーキン・ケケケと鳴く。合唱性がある。成虫は6月～7月に見られる。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

宍粟市、香美町、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
			○		

特記事項

冷温帯落葉樹林に生息。環境の指標として。

保護上の留意点